

平成25年国民生活基礎調査(世帯票) 新旧対照表(案)

平成25年(案)	平成22年	変更理由
I 世帯の状況 (変更) (I 補問5－2) 補問5-2 5月中の家計支出総額のうち、別居している親又は子への仕送りの状況をお答えください。仕送りの目的については、あてはまるすべての番号に○をつけてください。 【仕送りの状況】 別居している親がいる 1 仕送りあり 2 仕送りなし 3 別居している親はいない 【仕送りの目的】 1 入所・入院費 2 その他 【仕送り額】 万円 【仕送りの状況】 別居している子がいる 1 仕送りあり 2 仕送りなし 3 別居している子はいない 【仕送りの目的】 1 学 業 2 その他 【仕送り額】 万円	補問5-2 5月中の家計支出総額のうち、別居している親又は子への仕送りの状況をお答えください。仕送りの目的については、あてはまるすべての番号に○をつけてください。 別居している親がいる 1 仕送りあり 2 仕送りなし 3 別居している親はいない 【仕送りの目的】 1 入所・入院費 2 その他 【仕送り額】 万円 別居している子がいる 1 仕送りあり 2 仕送りなし 3 別居している子はいない 【仕送りの目的】 1 学 業 2 その他 【仕送り額】 万円	設問に「仕送りの状況をお答えください。」とあるが、仕送りの状況欄が不明確であるため、記入者がわかりやすいように、該当箇所に「【仕送りの状況】」を追加する。
II 世帯員の状況 (変更) (II 質問6) 質問6 医療保険の加入状況 保険証又は組合員証で確認してお答えください。なお、後期高齢者医療制度に加入している方は、「5」のみに○をつけてください。 国民健康保険 1 市町村 2 組合 被用者保険(協会けんぽ、組合健保、共済組合等) 3 加入者本人 4 家族(被扶養者) 5 後期高齢者医療制度 6 その他	質問6 医療保険の加入状況 保険証又は組合員証で確認してお答えください。 国民健康保険 1 市町村 2 組合 被用者保険(協会けんぽ、組合健保、共済組合等) 3 加入者本人 4 家族(被扶養者) 5 後期高齢者医療制度(長寿医療制度) 6 その他	「長寿医療制度」については通称であり、厚生労働省として使用を止めたため、「後期高齢者医療制度」に変更する。 ※平成23年の簡易調査で変更済み。 また、後期高齢者医療制度と他項目のダブルマークが多いため、説明を追加する。
(変更) (II 質問9) 質問9 手助けや見守りの要否 障害や身体機能の低下などで、手助けや見守りを必要としていますか。 手助けや見守りを 1 必要としている 2 必要としていない 裏面の質問10へ。15歳未満の方は質問終了です。	質問9 手助けや見守りの要否 手助けや見守りを必要としていますか。 手助けや見守りを 1 必要としている 2 必要としていない 裏面の質問10へ。15歳未満の方は質問終了です。	記入者がわかりやすいように、設問に「障害や身体機能の低下などで、」の記述を追加する。

平成25年国民生活基礎調査(世帯票) 新旧対照表(案)

平成25年(案)	平成22年	変更理由
(変更) (Ⅱ 補問9-5) 補問9-5 主に手助けや見守りをしている方の続柄 主に手助けや見守りをしている方について、手助けや見守りが必要な方からみた続柄をお答えください。 1 配偶者 2 子 3 子の配偶者 4 父母 5 その他の親族 6 事業者(ホームヘルパー等) 7 その他(ボランティア・近所の人など)	補問9-5 手助けや見守りが必要な方からみた続柄 手助けや見守りが必要な方ご本人からみた続柄をお答えください。 1 配偶者 2 子 3 子の配偶者 4 父母 5 その他の親族 6 事業者(ホームヘルパー等) 7 その他(ボランティア・近所の人など)	記入者がわかりやすいように、主に手助けや見守りをしている方の続柄の記入欄であることを明確にするため、タイトル及び設問を変更する。
(変更) (Ⅱ 質問10) 質問10 教育 現在、学校に在学しているかどうかをお答えください。 「在学中」の方はその学校について、「卒業」の方は最終卒業学校(中途退学をした方はその前の学校)についてお答えください。 予備校などはここでのいう学校には含めません。 1 在学中 2 卒業 3 在学したことがない 1 小学・中学 2 高校・旧制中 3 専門学校 4 短大・高専 5 大学 6 大学院	質問10 教育 「在学中」の方はその学校について、「卒業」の方は最終卒業学校(中途退学をした方はその前の学校)についてお答えください。 予備校などはここでのいう学校には含めません。 1 在学中 2 卒業 3 在学したことがない 1 小学・中学 2 高校・旧制中 3 専門学校 4 短大・高専 5 大学 6 大学院	記入者がわかりやすいように、在学中か否かの設問を追加する。
(変更) (Ⅱ 質問12) 質問12 別居している子の有無 別居している子の有無について、お答えください。 別居している子が 1 いる 2 いない → (質問13へ)	質問12 別居している子の有無 別居している子が 1 いる 2 いない → (質問13へ)	記入者がわかりやすいように、別居している子の有無の設問を追加する。
(変更) (Ⅱ 質問13) 質問13 5月中の仕事の状況 収入を伴う仕事を少しでもした方は「仕事あり」、まったく仕事をしなかった方は「仕事なし」の中からお答えください。 無給で自家営業の手伝いをした場合や、育児休業や介護休業のため、一時的に仕事を休んでいる場合も「仕事あり」とします。 PTA役員やボランティアなど無報酬の活動は「仕事なし」とします。 なお、家事には、育児、介護などを含めます。 仕事あり ↓ 1 主に仕事をしている 2 主に家事で仕事あり 3 主に通学で仕事あり 4 その他 仕事なし ↓ 5 通学 6 家事 7 その他 (質問18へ)	質問13 5月中の仕事の状況 収入を伴う仕事を少しでもした方は「仕事あり」、まったく仕事をしなかった方は「仕事なし」の中からお答えください。 無給で自家営業の手伝いをした場合や、育児や介護のため、一時的に仕事を休んでいる場合も「仕事あり」とします。 なお、PTA役員やボランティアなど無報酬の活動は「仕事なし」とします。 仕事あり ↓ 1 主に仕事をしている 2 主に家事で仕事あり 3 主に通学で仕事あり 4 その他 仕事なし ↓ 5 通学のみ 6 家事(専業) 7 その他 (質問18へ)	「通学のみ」「家事(専業)」については、ひとり暮らしで通学と家事をしている場合や、家事以外に育児や介護などを行っている場合も含まれるが、誤解を招く恐れがあるため、「のみ」「(専業)」を削除する。 また、家事と育児や介護などを行っている人がわかりやすいように、説明を変更する。

平成25年国民生活基礎調査(世帯票) 新旧対照表(案)

平成25年(案)	平成22年	変更理由
(変更) (Ⅱ 質問17) 質問17 勤めか自営かの別 主な仕事について、お答えください。 01、02、03、04と答えた方は、補問17-1、17-2をお答えください。 01 一般常雇者(契約期間の定めのない雇者) 02 一般常雇者(契約期間が1年以上の雇者) 03 1月以上1年未満の契約の雇者 04 日々又は1月未満の契約の雇者 05 会社・団体等の役員 06 自営業主(雇人あり) 07 自営業主(雇人なし) 08 家族従業者 (自家営業の手伝い) 09 内職 10 その他 補問17-1 勤め先での呼称 「労働者派遣事業所の派遣社員」とは労働者派遣法に基づく事業所に雇用され、そこから派遣されている人をいいます。 1 正規の職員・従業員 2 パート 3 アルバイト 4 労働者派遣事業所の派遣社員 5 契約社員 6 嘱託 7 その他	質問17 勤めか自営かの別 主な仕事について、お答えください。 5、6、7と答えた方は下の補問17-1、17-2をお答えください。 補問17-1 勤め先での呼称 「労働者派遣事業所の派遣社員」とは労働者派遣法に基づく事業所に雇用され、そこから派遣されている人をいいます。 1 自営業主(雇人あり) 2 自営業主(雇人なし) 3 家族従業者(自家営業の手伝い) 4 会社・団体等の役員 5 一般常雇者(契約期間が1年以上又は雇用期間の定めのない者) 6 1月以上1年未満の契約の雇者 7 日々又は1月未満の契約の雇者 8 内職 9 その他 1 正規の職員・従業員 2 パート 3 アルバイト 4 労働者派遣事業所の派遣社員 5 契約社員・嘱託 6 その他	記入者がわかりやすいように選択肢を並べ替え、矢印による誘導を簡素化する。 労働契約法の改正により、5年を超える有期契約は無期契約に転換できること等から、有期契約の実態把握は重要となっている。このため、一般常雇者を有期契約と無期契約に、契約社員・嘱託を契約社員と嘱託に分けて把握する。
(変更) (Ⅱ 質問18) 質問18 就業希望の有無 就業希望の有無について、お答えください。 収入を伴う仕事を 1 したいと思っている 2 したいと思っていない 補問18-1 収入を伴う仕事を 1 したいと思っている 2 したいと思っていない	質問18 就業希望の有無 収入を伴う仕事を 1 したいと思っている 2 したいと思っていない 補問18-1 収入を伴う仕事を 1 したいと思っている 2 したいと思っていない	記入者がわかりやすいように、就業希望の有無の設問を追加する。